

# 検 査 課

## VI 検査課の業務概要

当検査課では「千葉県検査業務運営要領」に基づき検査業務を実施している。

平成30年度に実施した業務は、臨床及び細菌検査業務、食品衛生検査業務、健康危機管理業務、精度管理事業であった。

### 1 臨床及び細菌検査業務

#### (1) 臨床検査

エイズ対策としてHIV抗体検査49件、性感染症対策として梅毒検査を47件、肝炎対策としてC型肝炎ウイルス抗体検査を51件、B型肝炎ウイルス抗原検査を51件実施した。また、原子爆弾被爆者検診に係る検査として尿検査を14件実施した。

#### (2) 細菌検査

平常時対策としての腸内細菌検査は、給食従事者・食品取扱業者・水道施設従事者及びその他に対する赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌検査を1,708件、腸管出血性大腸菌O157検査を1,904件実施した。

### 2 食品衛生検査業務

#### (1) 食品細菌検査

食品衛生法に基づき、収去食品等（豆腐・大豆加工品、給食、弁当・惣菜、旅館ホテル調理品、生食用鮮魚介類、カットフルーツ、洋生菓子、調理パン、冷凍食品等）について検体数205件890項目実施した。

#### (2) 乳類規格試験

市販の牛乳等について、検体数3件18項目検査を実施した。

### 3 健康危機管理検査業務

#### (1) 感染症発生に伴う検査

腸管出血性大腸菌O157について、7事案48検体、腸管出血性大腸菌O121について、1事案17検体、腸管出血性大腸菌O103について、52事案532検体、腸管出血性大腸菌型不明について、2事案7検体検査を実施した。

#### (2) 食中毒及び苦情食品等の検査

12事案について、食品・便・ふきとりの171検体3,355項目検査を実施し、黄色ブドウ球菌、セレウス菌、ウエルシュ菌、ノロウイルスを検出した。

### 4 精度管理事業

検査結果の信頼性を確保するため、食品検査については食品衛生法施行規則第37条第3号の規定により内部精度管理調査、規則第37条4号の規定により外部精度管理調査を実施した。

#### (1) 内部精度管理

繰り返し試験と食品検査毎に添加回収試験、陽性対照試験を実施し結果は良好であった。

#### (2) 外部精度管理

食品薬品安全センター主催の調査に6回6項目参加し、良好な結果であった。千葉県衛生研究所主催のウエルシュ菌の遺伝子検査（LAMP法）及びノロウイルス検出についても良好な結果であった。

## 1 臨床及び細菌検査業務

### (1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成 2 8 年度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度
血 液	梅毒	TP 法	51	34	47
		STS 法	51	34	47
	HIV 抗体		53	43	49
	HCV 抗体		51	37	51
	HB s 抗原		51	38	51
	その他		—	—	—
尿	糖		22	15	14
	蛋 白		22	15	14
	ウロビリノーゲン		22	15	14
	潜 血		22	15	14
喀 痰	結核菌	塗沫鏡検	—	—	—
		培 養	—	—	—
便	寄生虫	塗沫鏡検	—	—	—
		ぎょう虫卵	—	—	—

### (2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分	計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 2 8 年度	3,738(1)	1,003(1)	115	136	2,484
平成 2 9 年度	3,882	1,053	121	222	2,486
平成 3 0 年度	3,612	902	94	166	2,450
赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・ サルモネラ属菌※1	1,708	376	42	83	1,207
腸管出血性大腸菌 0157	1,904	526	52	83	1,243
その他の菌	—	—	—	—	—

※ 1：サルモネラ属菌は希望者のみに実施

※ 2：( ) 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

## 2 食品衛生検査業務

### (1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 2 8 年度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度
検 体 数		200	206	205
項 目 数		826	902	890
項 目 内 訳	細菌数 (生菌数)	194	200	199
	大腸菌群の有無	186	191	191
	黄色ブドウ球菌	176	172	171
	サルモネラ属菌	100	132	132
	腸炎ビブリオ	18	22	23
	腸炎ビブリオ最確数	10	10	10
	カンピロバクター	—	20	11
	E. coli の有無	14	13	12
	E. coli の最確数	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	128	132	131
	腸管出血性大腸菌 026	—	2	2
	腸管出血性大腸菌 0111	—	2	2
	腸管出血性大腸菌 0103	—	2	2
	腸管出血性大腸菌 0121	—	2	2
腸管出血性大腸菌 0145	—	2	2	

### (2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 2 8 年度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度
検 体 数		3	3	3
項 目 数		14	14	18
項 目 内 訳	細菌数 (生菌数)	2	2	3
	大腸菌群の有無	3	3	3
	乳酸菌数	1	1	—
	比重	2	2	3
	酸度	2	2	3
	無脂乳固形分	2	2	3
	乳脂肪分	2	2	3

### 3 健康危機管理検査業務

#### (1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	事 案 数	計	便			その他
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
平成28年度	3	9	2	7	—	—
平成29年度	1	20	6	10	—	4
平成30年度	62	604	122	119	350	13
コレラ菌	—	—	—	—	—	—
赤痢菌	—	—	—	—	—	—
チフス菌	—	—	—	—	—	—
パラチフスA菌	—	—	—	—	—	—
腸管出血性大腸菌 O157	7	48	18	15	7	8
腸管出血性大腸菌 O26	—	—	—	—	—	—
腸管出血性大腸菌 O121	1	17	13	4	—	—
腸管出血性大腸菌 O103	52	532	90	94	343	5
腸管出血性大腸菌 型不明	2	7	1	6	—	—

## (2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
事案数								
平成28年度	13	検体数	96	3	86	—	7	—
		項目数	750	3	607	—	140	—
平成29年度	21	検体数	318	48	184	7	79	—
		項目数	6,191	946	3,689	147	1,409	—
平成30年度	12	検体数	171	4	139	—	28	—
		項目数	3,355	80	2,981	—	294	—
項目 内 訳		コレラ菌	157	4	139	—	14	—
		赤痢菌	157	4	139	—	14	—
		チフス菌	157	4	139	—	14	—
		パラチフスA菌	157	4	139	—	14	—
		腸炎ビブリオ	157	4	139	—	14	—
		NAGビブリオ	157	4	139	—	14	—
		ビブリオ ミミクス	157	4	139	—	14	—
		ビブリオ フルビアリス	157	4	139	—	14	—
		黄色ブドウ球菌	171	4	139	—	28	—
		サルモネラ属菌	157	4	139	—	14	—
		セレウス菌	157	4	139	—	14	—
		ウエルシュ菌	157	4	139	—	14	—
		カンピロバクター	157	4	139	—	14	—
		エルシニア エンテロコリチカ	157	4	139	—	14	—
		エロモナス フィドロフィア	157	4	139	—	14	—
		エロモナス ソブリア	157	4	139	—	14	—
		プレジオモナス シゲロイデス	157	4	139	—	14	—
		下痢原性大腸菌	157	4	139	—	14	—
		腸管出血性大腸菌 0157	157	4	139	—	14	—
		腸管出血性大腸菌 026	157	4	139	—	14	—
		ノロウイルス	135	—	135	—	—	—
		ロタウイルス	33	—	33	—	—	—
		アデノウイルス	33	—	33	—	—	—
	大腸菌群	—	—	—	—	—	—	
	細菌数(生菌数)	—	—	—	—	—	—	
検出 菌等 内 訳		黄色ブドウ球菌	24	—	18	—	6	—
		サルモネラ属菌	—	—	—	—	—	—
		セレウス菌	4	—	4	—	—	—
		ウエルシュ菌	6	—	6	—	—	—
		ノロウイルス	57	—	57	—	—	—
		ロタウイルス	—	—	—	—	—	—
		アデノウイルス	—	—	—	—	—	—

#### 4 精度管理事業

##### (1) 内部精度管理

表4－(1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数（生菌数）	22
繰り返し試験	細菌数（生菌数）	1
	牛乳理化学	—
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	15
	腸管出血性大腸菌 026	1
	腸管出血性大腸菌 0111	1
	腸管出血性大腸菌 0103	1
	腸管出血性大腸菌 0121	1
	腸管出血性大腸菌 0145	1
	黄色ブドウ球菌	17
	大腸菌	25
	サルモネラ	13
腸炎ビブリオ	4	

##### (2) 外部精度管理

表4－(2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 E.coli サルモネラ属菌 腸内細菌科菌群
千葉県衛生研究所	ウエルシュ菌エンテロトキシン産生遺伝子 ノロウイルス（リアルタイムPCR）